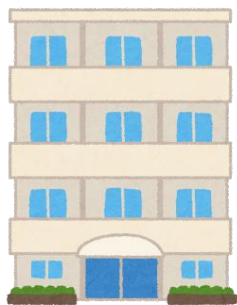


住宅・建築物の省エネのランクの定め方について



| 住宅 | ZEH-M／誘導基準相当※3 | 省エネ基準相当※3 | その他 |
|---|----------------|-----------|------|
| 住棟でのBEI※1 | 0.80以下 | 1.00以下 | 左記以外 |
| 代表住戸のUA値※2 (W / (m ² ・K)) | 0.40以下 | 0.46以下 | 左記以外 |



| 建築物 | ZEB相当※3 | 誘導基準相当※3 | 省エネ基準相当※3 | その他 |
|-------------|---|------------------------|-----------|------|
| | | 事務所・学校・工場 | | |
| 建物全体でのBEI※1 | 0.50以下 (10,000m ² 以上は、 事務所・学校・工場は0.60以下、 ホテル・病院・物販店・ 飲食店・集会所は0.70以下) | ホテル・病院・物販店・ 飲食店・集会所 | 1.00以下 | 左記以外 |
| | | 0.70以下 | | |

※1 BEIとは、その地域で標準的に建てた場合の冷暖房・換気・照明・給湯等のエネルギー消費量に比べ、どのくらい設計した対象の建築物のエネルギー消費量が省エネになっているかを示す値で、**1を標準として、より数字が小さいほど省エネな住宅・建築物**となります。

※2 代表住戸のUA値とは、集合住宅の最も多い間取りの住戸における熱の逃げやすさを示す値で、**0.46 (W / (m²・K)) を標準として、より数字が小さい方が熱が逃げにくく、暖かい(涼しい)住宅**となります。

※3 ZEH-M・ZEB・誘導基準・省エネ基準の定義は、国のロードマップや建築物省エネ法を参考にしています。